

京都独自の酒造用水稲品種「祝2号」を育成

生物資源研究センター・農林センター 問い合わせ先: 生物資源研究センター応用研究部 0774-93-3527

主な成果

- 旧品種「祝」より**多収**で、**短稈**で栽培しやすく、**酒造適性が高い**京都府**独自の酒造用水稲品種「祝2号」**を育成しました。
- 2024年に品種登録予定です。

- 旧品種「祝」と比べ、**16%程度多収**。

(kg/10a)

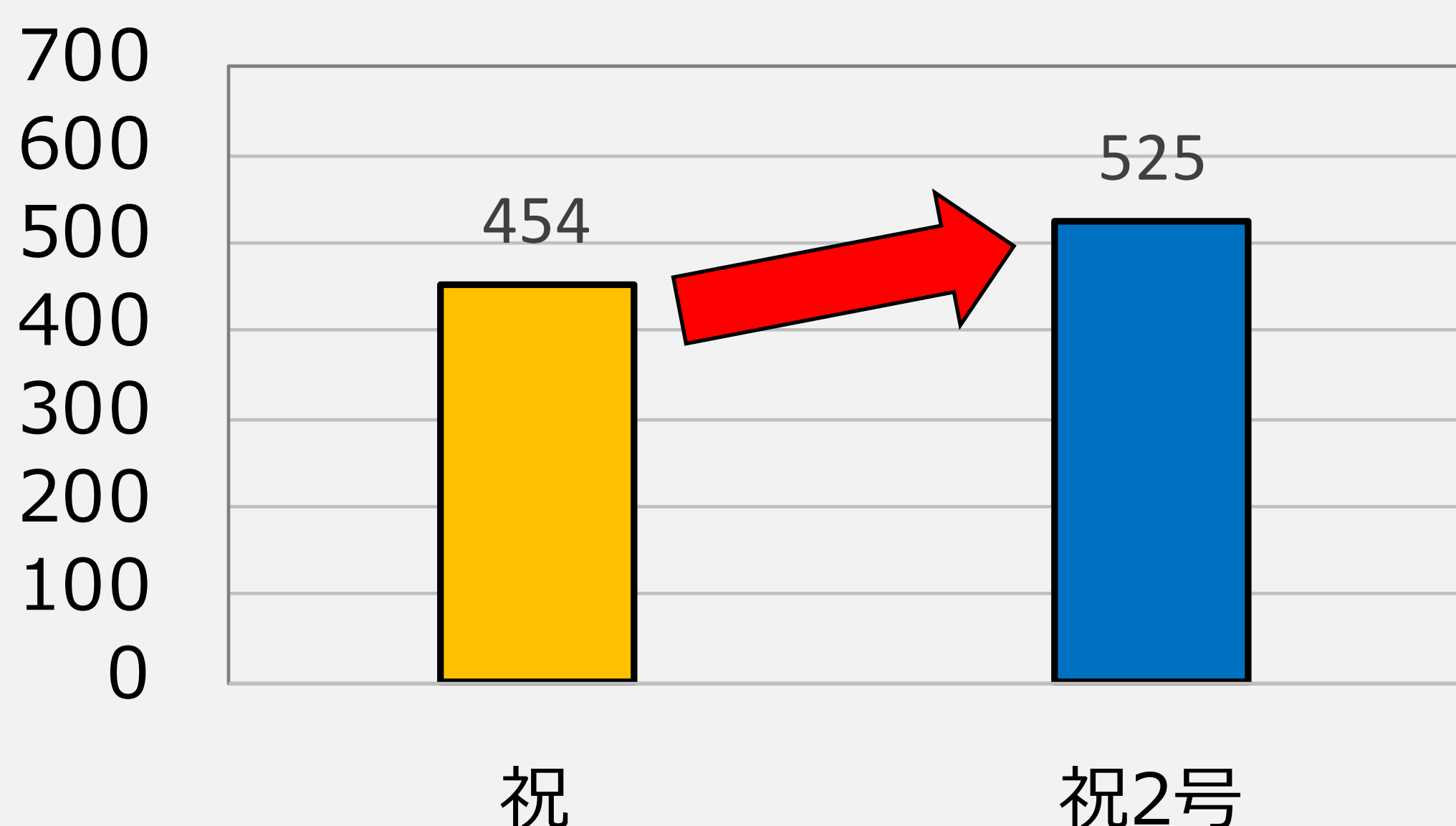


図1 新品種「祝2号」の収量
(品種登録出願時のデータ)

- 旧品種「祝」と比べ、**15cm短稈**で、**倒伏しにくい**。



図2 新品種「祝2号」の草姿

- 「祝2号」で造ったお酒は、**味・香りは「祝」と同等、「祝」と似た酒質と評価**。

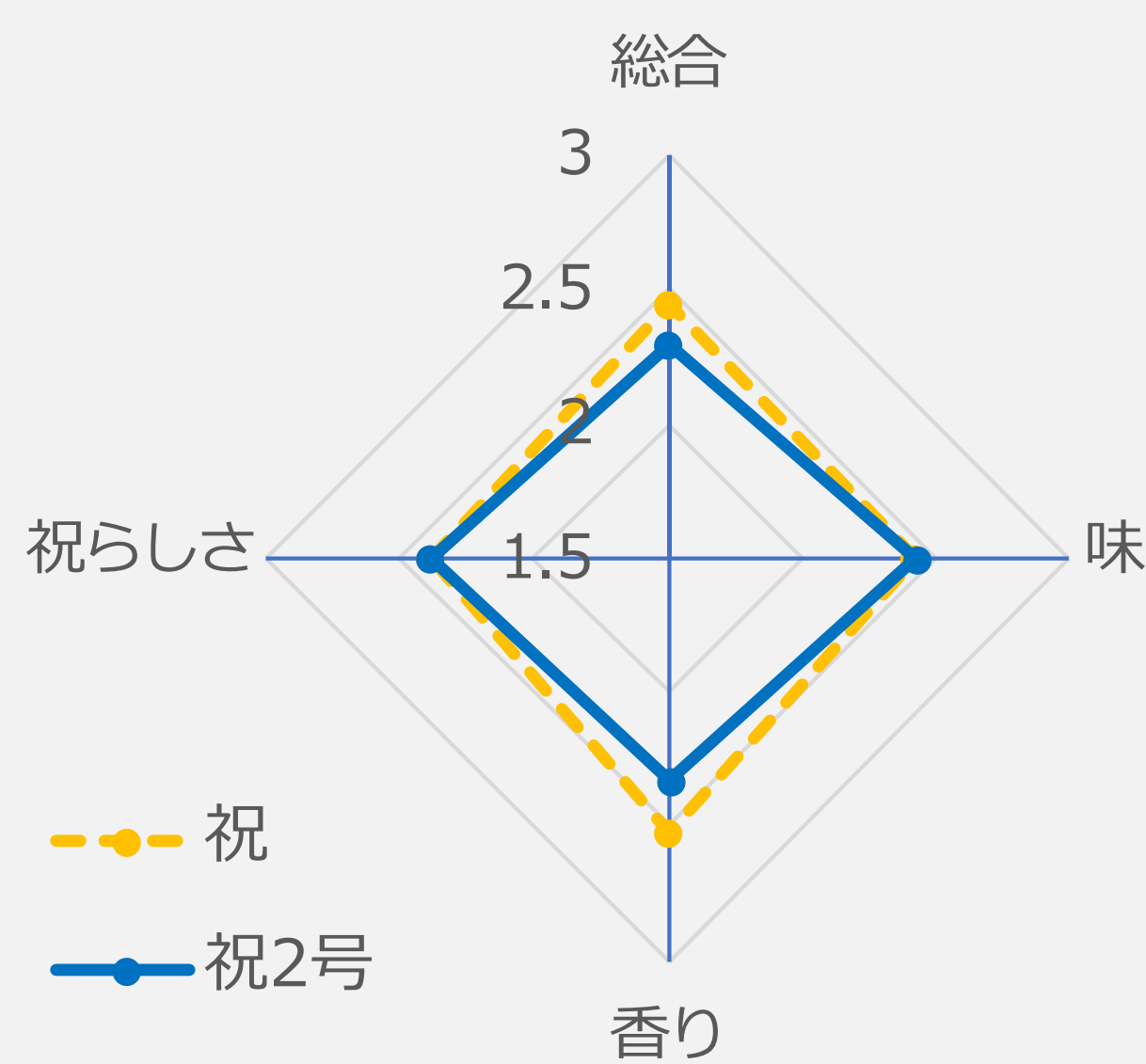


図3 試験醸造酒のきき酒の結果
(表中の数値は小さいほど高評価)



- **安定生産に向けた栽培技術を検討し、栽培こよみを作成**。

2024年度酒造好適米「祝2号」栽培こよみ

| 作業内 | 4月 | | | 5月 | | | 6月 | | | 7月 | | |
|-----|------|----|---|----|----|----|------|---|-----|------|-----|-----|
| | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 | 上 | 中 | 下 |
| 水管理 | | | | | | | | | | | | |
| 作業内 | ほ場準備 | 育苗 | | 基肥 | 田植 | 除草 | 除草効果 | | 中干し | 間断かん | 穂肥① | 穂肥② |

図4 「祝2号」栽培こよみ
(2024年度版、初稿)

期待される波及効果

- 旧品種「祝」と比べ、**収量が16%増加**する。
- また、**15cm短稈**のため**倒伏しにくく安定生産**ができる。
- **2024年産**から**全面切替**。「祝」ブランドの清酒原料米として生産開始。